



2019年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月10日
東

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所
 コード番号 6158 URL <https://www.waida.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 和井田 光生
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部長 (氏名) 森下 博 (TEL) 0577-32-0390
 定時株主総会開催予定日 2019年6月18日 配当支払開始予定日 2019年6月19日
 有価証券報告書提出予定日 2019年6月18日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期の連結業績 (2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	8,761	51.0	1,973	136.2	1,981	132.6	1,451	145.1
2018年3月期	5,803	20.4	835	176.0	852	172.7	592	211.9

(注) 包括利益 2019年3月期 1,424百万円 (144.1%) 2018年3月期 583百万円 (186.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2019年3月期	225.76	—	21.7	20.3	22.5
2018年3月期	92.10	—	10.1	9.7	14.4

(参考) 持分法投資損益 2019年3月期 一百万円 2018年3月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期	10,331	7,322	70.4	1,131.14
2018年3月期	9,176	6,103	66.2	945.13

(参考) 自己資本 2019年3月期 7,271百万円 2018年3月期 6,075百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2019年3月期	1,407	△65	△561	3,496
2018年3月期	1,189	△17	△656	2,717

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2018年3月期	—	7.00	—	14.00	21.00	135	22.8	2.3
2019年3月期	—	18.00	—	25.00	43.00	276	19.0	4.1
2020年3月期(予想)	—	25.00	—	25.00	50.00	—	26.2	—

3. 2020年3月期の連結業績予想 (2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	4,237	4.4	1,023	11.2	1,029	9.8	715	9.1	111.32
通期	8,305	△5.2	1,744	△11.6	1,759	△11.2	1,224	△15.6	190.49

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 —社（社名）— 、除外 —社（社名）—

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期	7,028,000株	2018年3月期	7,028,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期	599,349株	2018年3月期	599,349株
③ 期中平均株式数	2019年3月期	6,428,651株	2018年3月期	6,428,700株

(参考) 個別業績の概要

1. 2019年3月期の個別業績（2018年4月1日～2019年3月31日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期	8,448	52.8	1,897	131.8	1,906	126.7	1,426	142.0
2018年3月期	5,529	17.8	818	122.8	840	125.1	589	176.5
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2019年3月期	221.87		—					
2018年3月期	91.67		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2019年3月期	10,053		7,233		71.9	1,125.20		
2018年3月期	8,857		6,062		68.4	943.01		

(参考) 自己資本 2019年3月期 7,233百万円 2018年3月期 6,062百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(表示方法の変更)	13
(セグメント情報等)	13
(1株当たり情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における工作機械業界は、受注総額が1兆6,891億円、うち内需が7,033億円、外需が9,857億円と、内外需ともに高水準の受注となりました。しかし、年度後半は中国経済の減速や米中貿易摩擦問題等に起因する世界経済の先行き不透明感により、受注は減少傾向で推移しました。

このような経済環境下、当社は金型関連研削盤の主力製品であるSPGシリーズ、切削工具関連研削盤の主力製品であるAPXシリーズを中心に、各分野の製品について積極的な受注・販売活動を行ってまいりました。APX-105、GIG-202、iPG-Xといった新機種についてもユーザーから高い評価をいただいております、着実に受注を獲得しております。

研究開発につきましては、2018年11月に開催された「JIMTOF2018」に、2019年以降リリース予定のコンセプトマシン4機種を出展いたしました。お客様からは多くの期待の声をいただいております、順次市場投入を行うべく、引き続き研究開発に取り組んでまいります。

海外展開につきましては、2018年5月にアメリカノースカロライナ支店を開設し、米国における市場開拓やサービスの拡大を図るほか、2018年9月にはシカゴで開催された展示会「IMTS2018」に出展するなど、北米市場へのグローバル展開を積極的に進めております。欧州地域においては、引き続きドイツのHAAS社との販売提携契約を継続し、欧州の切削工具メーカーへの販売拡大に取り組んでおります。アジア地域においても、当社製品のシェアの拡大やアフターサービスの拡充を図るほか、台湾の連結子会社である和井田友嘉精機股份有限公司を活用した生産体制の強化に引き続き取り組んでおります。

また、当社は2019年1月に完全子会社であったジャパン・イー・エム株式会社を吸収合併し、静岡県浜松市に浜松事業所を設置いたしました。本合併により、当社グループの経営効率の向上及び経営資産の有効活用を図っております。

この結果、当連結会計年度の売上高は8,761百万円（前年同期比51.0%増）、営業利益は1,973百万円（前年同期比136.2%増）、経常利益は1,981百万円（前年同期比132.6%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,451百万円（前年同期比145.1%増）となりました。

品目別に業績を示すと、次のとおりであります。

(金型関連研削盤)

国内向けの販売は減少したものの、中国を中心とした海外向けの販売が増加し、売上高は2,514百万円（前年同期比5.5%増）となりました。金型関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の28.7%を占めております。

(切削工具関連研削盤)

国内向け、海外向け共に前年同期比で販売が増加しました。特に欧米等の地域向けの販売が増加し、売上高は4,879百万円（前年同期比111.7%増）となりました。切削工具関連研削盤の売上高は当社グループの総売上高の55.7%を占めております。

(その他の機械)

NCプロッター（作図機）、HAAS社製品等の機械については、売上高は220百万円（前年同期比252.5%増）となりました。その他の機械の売上高は、当社グループの総売上高の2.5%を占めております。

(アフターサービス)

アフターサービス(有償修理)及びメンテナンス部品については、売上高は1,146百万円(前年同期比9.0%増)となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の13.1%を占めております。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,155百万円増加し、10,331百万円となりました。これは、主として現金及び預金が777百万円、受取手形及び売掛金が423百万円、機械装置及び運搬具（純額）が196百万円増加し、仕掛品が156百万円減少したことなどによります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ64百万円減少し、3,009百万円となりました。これは、主として未払法人税等が109百万円増加し、長期借入金が254百万円減少したことなどによります。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ1,219百万円増加し、7,322百万円となりました。これは、主として利益剰余金が1,245百万円増加したことなどによります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ778百万円増加し、3,496百万円となりました。当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、1,407百万円（前年同期は1,189百万円の収入）となりました。税金等調整前当期純利益1,980百万円を計上したほか、収入の主な内訳は、減価償却費206百万円等であり、支出の主な内訳は、売上債権の増加額538百万円、法人税等の支払額473百万円等であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、65百万円（前年同期は17百万円の支出）となりました。支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出65百万円等であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、561百万円（前年同期は656百万円の支出）となりました。収入の主な内訳は、短期借入れによる収入308百万円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の返済による支出356百万円、長期借入金の返済による支出254百万円、配当金の支払額205百万円等であります。

(4) 今後の見通し

当社グループを取り巻く経営環境につきましては、中国経済の減速や米中貿易摩擦問題、Brexitのハードランディング懸念等により世界経済の不透明感が高まっておりますが、中長期的には様々な機械分野でのニーズが見込まれており、前期よりは若干弱含むものの、内需を中心に引き続き高い水準で推移する見通しであります。

当社グループにおきましては、グローバル展開の継続、既存製品の品質向上、生産工程の見直し及び新製品の開発等に取り組み、売上高及び利益確保に努めてまいります。なお、次期(2020年3月期)の業績の見通しにつきましては、連結売上高8,305百万円、連結営業利益1,744百万円、連結経常利益1,759百万円、親会社株主に帰属する当期純利益1,224百万円を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準に基づき連結財務諸表を作成する方針であります。なお、IFRS(国際財務報告基準)の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,058,944	3,836,659
受取手形及び売掛金	1,704,862	2,128,450
商品及び製品	73,867	16,698
仕掛品	1,423,738	1,266,954
原材料及び貯蔵品	509,262	518,059
その他	86,167	51,528
貸倒引当金	△15	△20
流動資産合計	6,856,826	7,818,330
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	2,943,807	2,966,063
減価償却累計額	△2,273,149	△2,339,272
建物及び構築物（純額）	670,658	626,790
機械装置及び運搬具	1,441,964	1,565,013
減価償却累計額	△1,262,820	△1,189,358
機械装置及び運搬具（純額）	179,143	375,654
土地	853,090	853,090
リース資産	544,790	509,589
減価償却累計額	△412,326	△341,214
リース資産（純額）	132,464	168,374
その他	625,389	614,467
減価償却累計額	△601,157	△562,558
その他（純額）	24,231	51,908
有形固定資産合計	1,859,589	2,075,818
無形固定資産	15,585	14,099
投資その他の資産		
投資有価証券	294,677	235,943
繰延税金資産	116,510	159,525
その他	33,404	27,910
投資その他の資産合計	444,592	423,379
固定資産合計	2,319,767	2,513,298
資産合計	9,176,594	10,331,628

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	797,580	797,531
短期借入金	124,747	76,415
1年内返済予定の長期借入金	252,399	158,018
リース債務	42,545	62,899
役員賞与引当金	70,500	165,000
未払法人税等	297,797	407,286
その他	384,593	371,425
流動負債合計	1,970,163	2,038,578
固定負債		
長期借入金	767,395	607,377
長期未払金	49,030	49,030
退職給付に係る負債	189,190	195,923
長期リース債務	97,722	118,424
固定負債合計	1,103,338	970,756
負債合計	3,073,502	3,009,334
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	881,244	881,244
利益剰余金	4,668,708	5,914,301
自己株式	△406,732	△406,732
株主資本合計	5,986,519	7,232,112
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	78,436	29,059
為替換算調整勘定	10,950	10,553
その他の包括利益累計額合計	89,387	39,612
非支配株主持分	27,184	50,568
純資産合計	6,103,092	7,322,294
負債純資産合計	9,176,594	10,331,628

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
売上高	5,803,480	8,761,462
売上原価	3,490,958	5,075,640
売上総利益	2,312,522	3,685,822
販売費及び一般管理費	1,476,921	1,712,225
営業利益	835,600	1,973,597
営業外収益		
受取利息	84	204
受取配当金	6,844	6,920
受取賃貸料	11,427	7,601
為替差益	7,403	-
その他	6,629	9,762
営業外収益合計	32,389	24,488
営業外費用		
支払利息	14,575	11,243
為替差損	-	1,695
その他	1,360	3,192
営業外費用合計	15,936	16,131
経常利益	852,054	1,981,954
特別利益		
固定資産売却益	1,491	703
投資有価証券売却益	20,103	-
特別利益合計	21,594	703
特別損失		
固定資産売却損	5,783	0
固定資産除却損	269	1,722
その他	60	-
特別損失合計	6,112	1,722
税金等調整前当期純利益	867,536	1,980,936
法人税、住民税及び事業税	312,157	539,751
法人税等調整額	△59,186	△33,834
法人税等合計	252,971	505,917
当期純利益	614,565	1,475,018
非支配株主に帰属する当期純利益	22,496	23,709
親会社株主に帰属する当期純利益	592,068	1,451,309

連結包括利益計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
当期純利益	614,565	1,475,018
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△30,551	△49,377
為替換算調整勘定	△289	△722
その他の包括利益合計	△30,841	△50,100
包括利益	583,724	1,424,918
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	561,357	1,401,534
非支配株主に係る包括利益	22,366	23,383

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	843,300	881,244	4,179,498	△406,664	5,497,378
当期変動額					
剰余金の配当			△102,859		△102,859
親会社株主に帰属する当期純利益			592,068		592,068
自己株式の取得				△68	△68
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	489,209	△68	489,141
当期末残高	843,300	881,244	4,668,708	△406,732	5,986,519

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	108,988	11,109	120,098	4,818	5,622,295
当期変動額					
剰余金の配当					△102,859
親会社株主に帰属する当期純利益					592,068
自己株式の取得					△68
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△30,551	△159	△30,710	22,366	△8,344
当期変動額合計	△30,551	△159	△30,710	22,366	480,796
当期末残高	78,436	10,950	89,387	27,184	6,103,092

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	843,300	881,244	4,668,708	△406,732	5,986,519
当期変動額					
剰余金の配当			△205,716		△205,716
親会社株主に帰属する当期純利益			1,451,309		1,451,309
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	-	1,245,592	-	1,245,592
当期末残高	843,300	881,244	5,914,301	△406,732	7,232,112

	その他の包括利益累計額			非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	為替換算調整勘定	その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	78,436	10,950	89,387	27,184	6,103,092
当期変動額					
剰余金の配当					△205,716
親会社株主に帰属する当期純利益					1,451,309
自己株式の取得					
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△49,377	△397	△49,775	23,383	△26,391
当期変動額合計	△49,377	△397	△49,775	23,383	1,219,201
当期末残高	29,059	10,553	39,612	50,568	7,322,294

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	867,536	1,980,936
減価償却費	231,101	206,448
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	45,020	94,500
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	8,956	6,733
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△4	4
受取利息及び受取配当金	△6,929	△7,124
支払利息	14,575	11,243
為替差損益 (△は益)	△3,991	1,092
固定資産売却損益 (△は益)	4,292	△703
固定資産除却損	269	1,722
投資有価証券売却損益 (△は益)	△20,103	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△72,306	△538,319
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△320,000	△47,322
仕入債務の増減額 (△は減少)	430,891	△49
その他の資産の増減額 (△は増加)	△54,420	47,226
その他の負債の増減額 (△は減少)	37,738	129,374
小計	1,162,624	1,885,762
利息及び配当金の受取額	6,929	7,124
利息の支払額	△14,353	△11,116
法人税等の支払額	△50,463	△473,915
法人税等の還付額	84,483	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,189,220	1,407,855
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	-	1,200
投資有価証券の取得による支出	△19,215	-
投資有価証券の売却による収入	39,795	-
出資金の回収による収入	-	20
有形固定資産の取得による支出	△40,687	△65,978
有形固定資産の売却による収入	3,455	704
有形固定資産の除却による支出	△30	-
無形固定資産の取得による支出	△450	△1,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	△17,132	△65,819

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	423,503	308,504
短期借入金の返済による支出	△456,295	△356,492
長期借入れによる収入	200,000	-
長期借入金の返済による支出	△627,494	△254,037
リース債務の返済による支出	△93,486	△53,834
自己株式の取得による支出	△68	-
配当金の支払額	△102,859	△205,716
財務活動によるキャッシュ・フロー	△656,700	△561,577
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,990	△1,542
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	519,377	778,915
現金及び現金同等物の期首残高	2,198,366	2,717,743
現金及び現金同等物の期末残高	2,717,743	3,496,659

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(表示方法の変更)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当連結会計年度の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

この結果、前連結会計年度の連結貸借対照表において、「流動資産」の「繰延税金資産」69百万円は、「投資その他の資産」の「繰延税金資産」116百万円に含めて表示しております。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社及び連結子会社の事業は、工作機械の製造・販売業の単一セグメントでありますので、セグメント情報に関する記載は省略しております。

(関連情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	金型関連 研削盤	切削工具関連 研削盤	その他の機械	アフター サービス	合計
外部顧客への 売上高	2,383,721	2,305,092	62,500	1,052,166	5,803,480

2 地域ごとの情報

(1) 売上高

(単位：千円)

日本	中国	アジア地域 (中国を除く)	その他の地域	合計
3,465,958	1,245,884	862,167	229,470	5,803,480

(注) 国または地域の区分方法及び各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的接近度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

中国……………中国

アジア地域(中国を除く)……………台湾、韓国、東南アジア地域、南アジア地域等

その他の地域……………米国、ヨーロッパ地域、アフリカ地域等

※ 2019年3月期より、中東地域の売上区分を、アジア地域(中国を除く)からその他の地域に変更いたしました。この変更に伴い、2018年3月期の地域ごとの売上高を遡及修正しております。

(2)有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

1 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	金型関連 研削盤	切削工具関連 研削盤	その他の機械	アフター サービス	合計
外部顧客への 売上高	2,514,470	4,879,770	220,300	1,146,922	8,761,462

2 地域ごとの情報

(1)売上高

(単位：千円)

日本	中国	アジア地域 (中国を除く)	その他の地域	合計
4,394,059	2,183,607	1,102,067	1,081,729	8,761,462

(注) 国または地域の区分方法及び各区分に属する主な国または地域

(1) 国または地域の区分は、地理的接近度によっております。

(2) 各区分に属する主な国または地域

中国……………中国

アジア地域(中国を除く)……………台湾、韓国、東南アジア地域、南アジア地域等

その他の地域……………米国、ヨーロッパ地域、アフリカ地域等

※ 2019年3月期より、中東地域の売上区分を、アジア地域(中国を除く)からその他の地域に変更いたしました。この変更に伴い、2018年3月期の地域ごとの売上高を遡及修正しております。

(2)有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3 主要な顧客ごとの情報

外部顧客への売上高のうち、連結損益計算書の売上高の10%以上を占める相手先がないため、記載はありません。

(報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報)

前連結会計年度(自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)

該当事項はありません。

当連結会計年度(自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
1株当たり純資産額	945.13円	1,131.14円
1株当たり当期純利益	92.10円	225.76円

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2017年4月1日 至 2018年3月31日)	当連結会計年度 (自 2018年4月1日 至 2019年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	592,068	1,451,309
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する 当期純利益(千円)	592,068	1,451,309
普通株式の期中平均株式数(株)	6,428,700	6,428,651

3 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当連結会計年度 (2019年3月31日)
純資産の部の合計額(千円)	6,103,092	7,322,294
純資産の部の合計額から控除する金額(千円)	27,184	50,568
(うち非支配株主持分(千円))	(27,184)	(50,568)
普通株式に係る期末の純資産額(千円)	6,075,907	7,271,725
1株当たり純資産額の算定に用いられた 期末の普通株式の数(株)	6,428,651	6,428,651

(重要な後発事象)

該当事項はありません。